

# R2元気とやま福祉人材確保・応援プロジェクト事業費等 (111,150千円)

## 現状

**○有効求人倍率** (常用のみ・短期雇用除く)  
H30 全職種:1.86倍 介護関連職種:5.00倍

**○介護福祉士養成校の入学人数**  
入学人数 (定員充足率)

	H29	H30	H31
全 国	7,258人(45.7%)	6,856人(44.2%)	6,982人(48.5%)
富山県	89人(49.4%)	87人(48.3%)	98人(61.3%)

**○勤続年数** (全国)  
H30 全職種:12.4年 福祉施設介護員:7.0年

**○離職率**

	H26	H27	H28	H29	H30	5カ年平均
全 国	16.5%	16.5%	16.7%	16.2%	15.4%	16.3%
富山県	19.5%	13.2%	12.1%	14.0%	12.0%	14.2%

〈介護労働実態調査(介護労働安定センター)〉  
全産業計(H26~30平均):全国15.0% 富山12.6% 〈雇用動向調査(厚生省)〉

## 動向と課題

**○サービス利用者の動向**  
要介護認定者のうち、重度者(要介護3~5)の割合

H27	H28	H29
39.6%	38.7%	38.1%
(前年差)	(△1.1%)	(△0.6%)

**○処遇の改善** 〈「平成30年賃金構造基本統計調査」(厚生労働省)6月給与※期末含まず〉  
H30 全職種(全国):月額336,700円(42.9歳、勤続年数12.4年)…H29から+2,900円  
福祉施設介護員:月額239,700円(41.9歳、勤続年数7.0年)…H29から+6,100円  
ホームヘルパー:月額241,100円(46.8歳、勤続年数7.5年)…H29から+4,600円

**○イメージアップ、魅力PR**  
若年層向け情報媒体の効果的活用  
裾野を広げる研修の開始

**○身体的負担の軽減**  
腰痛予防として、介護ロボットやICTの活用の一層の推進

**○2025年までに約4,300人の増が必要**

2017(H29):17千人 → 2025:22千人(需要見込み)  
(17,397人) (21,726人)

**○H23~29推移** (人)

H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29
13,840	14,649	15,296	15,965	16,793	17,116	17,397

※厚生労働省推計

**○2025年まで毎年約500人の増が必要**

H28→H29:+281人、H27→H28:+323人、H26→H27:+828人、  
H25→H26:+669人、H24→H25:+647人

【参考データ】2010(H22) ⇒ 2015(H27) ⇒ 2020 ⇒ 2025

富山県人口推移	1,093千人	1,064千人	1,028千人	986千人
生産年齢推移	665千人	609千人	575千人	549千人
年少人口推移	142千人	131千人	117千人	105千人

## ネットワークの構築

＜福祉人材確保対策会議＞ 1,248千円

関係機関・団体と連携して、福祉・介護人材確保のための効果的な方策を検討

事業名に下線があるもの:元気とやま福祉人材確保・応援プロジェクト事業費  
事業名に下線がないもの:関連事業

## 1 掘り起こし (魅力PR、参入促進) 【38,567千円】

若者や一般の人に福祉の魅力アピール  
福祉分野への参入促進、養成校の志願者数の増加

(若者(小中高高校生等)向け)

小学生親子夏休み福祉の仕事ハスラー 1,000千円

**新** 未来の介護体験事業 6,000千円

高校の文化祭等や、中学生の「14歳の挑戦」に向けた職業説明会等において、最新の介護ロボットを用いた「未来の介護」体験イベントを実施

**拡** 中学・高校生介護人材発掘事業 6,300千円

**拡** 中学・高校生出前講座事業 (4,200)  
従来の座学の出前講座に加え、介護ロボットを用いた講座を追加

**新** 介護人材募集ポスター製作事業 (1,000)  
介護職への道と呼び掛けるポスターを製作、学校や介護事業所等に掲示

**新** 高齢者体験講座事業 (450)  
介護実習・普及センターで、高齢者疑似体験や車椅子・福祉用具の体験講座を実施  
・総合窓口の設置 (650)

高校生バスツアー事業 940千円

高校生への介護の魅力PR冊子作成・配付事業 1,528千円

県内の高校1年生に、介護の仕事のPRする冊子を作成・配付

未来の介護人材発掘事業 2,038千円

中・高校生等向けタブロイド情報誌に介護の仕事の魅力をPRする記事を掲載し、県内中学3年生~高校3年生に配付

介護事業所インターンシップ事業 1,000千円

**新** 入職状況調査事業 252千円

効果的な人材確保対策の基礎資料を整備するため、介護施設等の入職者の職歴や経験年数、年齢層等の調査を実施

(一般向け)

介護に関する入門的研修事業 3,500千円

介護業務の入門的な知識・技術取得の研修を実施

## 2 教育・養成 (資格取得等支援) 【17,052千円】

介護福祉士等の養成、介護福祉士等の資格取得を目指す者に対する支援

(現職員の資格取得支援のために)

介護福祉士等修学資金貸付事業費(県社協事業)

実務者研修受講費用の貸付(上限20万円)

【貸付枠】5人

【返還免除】介護福祉士として2年勤務

現任介護職員等研修支援事業費 9,000千円

介護職員等を研修に派遣する際の代替職員雇用を支援

(資格取得を目指す学生の支援のために)

介護実習連携強化応援事業 1,600千円

介護実習のさらなる効果向上のために、受入施設の実習指導者を対象とした研修の実施

介護福祉士等修学資金貸付事業費(県社協事業)

介護福祉士養成校就学者の学費等の貸付  
【貸付金】月額5万円、入学・就職準備金各20万円  
国家試験対策費用4万円

【貸付枠】53人

【返還免除】介護福祉士として5年勤務

介護福祉士等修学資金貸付事業費(県社協事業)

(外国人の資格等取得支援のために)

外国人介護福祉士受入施設学習支援事業 6,452千円

EPAによる外国人介護福祉士候補者に、日本語習得や受験対策等の学習に対する支援(R2:6施設20名予定)

再就職支援企業出前講座事業 2,000千円

企業に出前講座を実施し、介護職への定年後の再就職をPR

がんばる介護職員応援事業費 12,209千円

介護の現場でがんばっている職員の協力による、テレビCMや新聞広告を活用したイメージアップ、普及啓発活動

介護の日キャンペーンイベント 1,000千円

11月11日の「介護の日」を中心にイメージアップを図るキャンペーンイベントを開催

【対象】一般県民、学生、福祉施設従事者等

福祉・介護フォーラム 800千円

福祉の仕事の啓発を目的としたフォーラムの開催

【対象】一般県民、学生、福祉施設従事者等

## 3 確保 (マッチング、就労支援) 【23,283千円】

求人と求職者のマッチング支援  
潜在的な介護人材の現場復帰支援、就業支援

(離職者の再就職支援のために)

再就業準備金貸付事業費(県社協事業)

離職した介護従事者の再就業に必要な費用の貸付(上限40万円)

【貸付枠】17人

【返還免除】2年間介護職として勤務

(求職者支援、マッチングのために)

富山の介護職員募集案内冊子作成・配付事業 1,426千円

福祉・介護人材マッチング強化事業費 6,357千円

健康・福祉人材センターに専門員(2人)を配置

求人ニーズの把握と求職者の希望をマッチング

①各公共職業安定所における助言・相談(月1~2回)

②事業所を訪問し、労務管理等に関する助言による職場環境の改善

福祉職場説明会の開催 2,800千円

(潜在有資格者、他業種からの参入者支援のために)

潜在介護福祉士等復職支援事業 2,500千円

ホームヘルパー確保促進事業 500千円※高齢

(介護人材の移住促進)

介護人材移住応援事業 3,800千円

(外国人介護人材の就労支援)

**新** 外国人介護人材受入支援事業 5,900千円

①海外での富山県及び県内介護事業所の魅力PR

②事業所等における日本語学習研修の開催支援

③技術向上や仲間づくりによる本県定着を図るための集合研修の開催支援

④外国人が施設利用者や職員とスムーズに会話するための教材を作成

介護職員処遇改善加算取得促進事業 1,300千円※高齢

がんばる介護事業所表彰事業 2,300千円※高齢

**新** ケアマネ事業所運営体制強化事業 1,000千円※高齢

介護支援専門員の業務実態の調査、資質向上・運営体制強化のためのセミナーを開催

## 4 定着 (職員のレベルアップ、環境改善) 【43,209千円】

(再掲事業を含む)

現任職員のレベルアップ、職場環境の改善・向上  
離職防止、職員の職場への定着

(新任職員同士の絆づくりの促進)

新任介護職員ネットワーク形成支援事業費 3,000千円

新任職員の早期離職を防止するために、合同入職式やフォローアップ研修会を開催

(職員のレベルアップや健康管理のために)

介護職員初任者研修支援事業 200千円

雇用者の介護職員初任者研修受講料負担の一部を支援

介護職員スキルアップ研修会 612千円

腰痛予防研修 3,000千円

腰痛予防指導者を事業所に派遣して介護技術研修を実施するほか、専門家による腰痛予防の講演会を開催

介護職員のための災害ボランティア研修事業 600千円

**新** 介護技術実践サポート研修事業 1,250千円

新任介護職員への技術向上研修、指導職員への指導力向上研修

(指導者等のレベルアップのために)

中堅リーダーの養成 3,438千円(県単)

実践的な指導ができる専門講師による出前研修(20回)

介護キャリア段位制度アセッサー講習受講支援事業費 800千円※高齢

事業所内で介護職員を評価する者(アセッサー)の養成

魅力ある職場づくりセミナー 1,000千円

事業所の経営者や人事担当者を対象に、職員が働きやすい職場づくりを目的としたセミナーを開催

(職場環境の改善・向上のために)

がんばる介護職員応援事業費 12,209千円〔再掲〕

**新** 介護ロボットによる介護現場革新モデル事業 6,500千円※高齢

介護ロボットの導入を支援する専門アドバイザーを派遣(2事業所)、成功事例の横展開

**新** 介護ロボットによる職場環境改善加速化事業 6,000千円※高齢

介護従事者の負担軽減・業務効率化のための介護ロボット導入経費を補助